

入札の質疑に対する回答（令和6年5月10日公告分）

契約番号	12	
契約件名	本郷ふれあい公園(第二工区)整備工事	
質疑受付日	質疑	回答
5月24日	① 工事発注仕様書5頁、「外周に仮囲い、仮設ゲートを設ける」とありますが、本工事費内訳書に該当する項目がありません。当初予定価格には仮囲い、仮設ゲートの費用は含まれていない(設計変更で対応)と考えてよろしいですか。	① 本工事における仮囲い等は、共通仮設費率の安全費に含まれるものを考えています。
5月24日	② 工事発注仕様書6頁、「鉄道に特化した施工管理が必要な場合」の増加費用は、設計変更で対応と考えてよろしいですか。	② 令和5年度工事では線路近接工事協議書を提出し、高架橋の日々計測を行いました。高架橋の日々計測は通常の現場管理と考えております。
5月24日	③ 工事発注仕様書15～17頁、さく井工事の各種試験費用・報告書作成費は、C-78単価表の「井戸工1式」に含まれていますか。	③ さく井工事の各種試験費用・報告書作成費は、井戸工1式に含まれております。
5月24日	④ 工事発注仕様書9頁の公共残土の使用について、搬入予定時期、日当り搬入量、海老名市発注工事の工程表等がありましたら呈示願います。	④ 海老名市発注工事の土砂は、搬入予定時期は9月中旬頃から11月中旬までを予定し、日当たり搬入量、工程表は、後日実施される海老名市との協議により決定する予定です。
5月24日	⑤ 現地を確認したところ、工事エリアの一部が、本郷ふれあい公園の臨時駐車場となっていました。いつ頃閉鎖する予定ですか。	⑤ 臨時駐車場の閉鎖時期は、受注者の施工計画により、協議のうえ決定する考えです。
5月24日	⑥ 工事発注仕様書9頁、「公園表層に用いる購入土」とは、張芝の目土のことですか。	⑥ お見込みのとおりです。

<p>5月24日</p>	<p>⑦ 施工条件明示書1頁、参考設計書積算諸条件について、</p> <p>1) 工事費内訳書の施工パッケージ単価について、機労材構成比が、令和4年度版で積算したものと、令和5年度版で積算したものが混在しております。施工パッケージ単価は令和4年度または5年度基準、施工パッケージ以外は令和5年度積算基準を使用と考えてよろしいですか。</p> <p>2) 使用する労務単価は令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価、機械損料は令和5年度版建設機械等損料表でよろしいですか。</p> <p>3) 積算における週休2日制は補正なし、実施工においても週休2日制を採用しないと考えるよろしいですか。</p> <p>4) スクラップの単価は刊行物、建設物価令和6年4月号の横浜地区単価と積算資料令和6年4月号東京地区の単価の平均としていますか。それとも建設物価の単価を採用していますか。</p> <p>5) 上記スクラップ単価を2誌平均とした場合の端数処理は、端数処理なしですか。それとも有効3桁(未満は切り捨て:神奈川県県土整備局の土木工事資材等単価表と同様の端数処理方法)ですか。</p>	<p>⑦</p> <p>1) 施工パッケージ単価は令和4年度または令和5年度基準、施工パッケージ以外は令和5年度積算基準を使用しております。</p> <p>2) 使用している労務単価は令和6年度公共工事設計労務単価(令和6年4月設定 神奈川県県土整備局)。機械損料は令和5年度版建設機械等損料表になります。</p> <p>3) 週休2日制を見込んでいないため、積算における補正はしておらず、実施工においても週休2日制を採用しません。</p> <p>4) 建設物価令和6年4月号の東京地区単価と積算資料令和6年4月号の東京地区単価の平均としております。</p> <p>5) 2誌を平均とした場合の端数処理は、1万円以上は有効数字4桁の端数処理です。</p>
<p>5月24日</p>	<p>⑧ 工事費内訳書C-65号及びC-160単価表、コンクリート規格24-12-25とありますが、施工パッケージ表の材料規格は、18-8-25となっています。施工パッケージ表内の規格が正と考えてよろしいですか。</p>	<p>⑧ お見込みのとおりです。</p>
<p>5月24日</p>	<p>⑨ 工事費内訳書C-251号単価表、安定処理材の規格は、施工パッケージ表内Z1規格の「瀝青安定処理材(30)」(再生材ではない)でよろしいですか。 前質問のように、工事費内訳書において、上位単価表の規格と、下位単価表の規格が異なる場合は、後者が正と考えてよろしいですか。</p>	<p>⑨ お見込みのとおりです。</p>

5月24日	⑩ 施工条件明示書3頁に、交通誘導員の配置有(作業期間中)とありますが、数量総括表では数量が空欄となっています。当初予定価格に、交通誘導員の費用は含まれていないと考えてよろしいですか。含まれている場合は員数をご教示ください。	⑩ 交通誘導員は、620人を見込んでいます。
5月24日	⑪ 伐採材(幹・根)の処分費用について、実施工数量と、設計数量の乖離が大きい場合は、実数精算と考えてよろしいですか。	⑪ 乖離が大きい場合は、協議のうえ設計変更で対応いたします。
5月24日	⑫ 積算時の経費計算において、共通仮設費率計算の対象外としている項目を全てご教示ください。	⑫ マンホールトイレ テント119基、防災パーゴラの防災テント4基を対象外としております。
5月24日	⑬ 積算時の経費計算において、現場管理費率計算の対象外としている項目を全てご教示ください。	⑬ ⑫の回答参照
5月24日	⑭ 積算時の経費計算において、一般管理費率計算の対象外としている項目を全てご教示ください。	⑭ ⑫の回答参照
5月24日	⑮ 本工事費内訳書において、B-69号明細書内の「管理棟(建築工事)1式」のように、1式表示で、下位の内訳が不明なものが多々あります。これらについては、契約後、1式の内訳(項目、規格、数量、単価、諸経費等)が呈示され、その内容に対して、条件や単価の変更がある場合は、設計変更・単価スライドの対象となると考えてよろしいですか。	⑮ 管理等の建築工事は、仕様にに基づき見積を徴取したものを計上しております。従いまして、その仕様の変更が発生しない限り、設計変更とはなりません。
5月24日	⑯ 工期について、令和8年3月13日に設定した理由があれば、ご教示ください。	⑯ 本工事業は、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第8条(民生安定施設の助成)に基づく補助事業であり、南関東防衛局による国庫補助金の年度末払いの事務手続きのため、工期を令和8年3月13日に設定しました。また、令和8年4月1日供用を考えており、公園管理業者の準備を見込んで設定しています。

5月27日	⑰ 中層混合工法のスラリー噴射方式のパワーブレンダー工法では、大量の清水が必要となります。作業用の必要水量が確保できる既存水道本管、もしくは工業用水本管が、施工エリアに近接して埋設されていると考えてよろしいですか。また、必要量の確保が難しい場合、さく井工事で掘った井戸の水を使用することは可能ですか。	⑰ 水道は公園用の旧宅地部に、20Aの水道管が3箇所あることから、これを利用できると考えています。
5月27日	⑱ パワーブレンダー工法では、スラリーを注入攪拌する関係上、余剰の改良土が発生します。余剰の改良土は、建設副産物として適切に場外処理をすることを考えてよろしいですか。また、その処理費用は設計変更協議の対象と考えるよろしいですか。	⑱ 余剰の改良土が発生した場合、公園の敷地造成に使用する考えです。
5月27日	⑲ 3. 工事発注仕様書のP. 8に「改良地盤が一体化になるよう連続施工を基本」との記述がございますが、これは前日までに施工した改良体と、これから施工する改良体が一体化されるように配慮した施工が求められているという解釈でよろしいですか。	⑲ お見込みのとおりです。
5月27日	⑳ この工事は、週休2日補正が適用されているのでしょうか。	⑳ 本工事は、週休2日補正は適用していません。
5月27日	㉑ この工事は、現場環境改善費(率分)を計上しているのでしょうか。	㉑ 現場環境改善費(率分)は計上しております。
5月27日	㉒ 施工条件明示書-2 [1] 工程関係において週休2日を見込んで設計工程を計画されているのでしょうか。	㉒ 週休2日は見込まず設計工程を計画しております。
5月27日	㉓ 設計書C-40号単価表において、算出根拠、単価の諸元をご教示願います。	㉓ 幹周90cm以上120cm未満を元に幹周、体積等を考慮し割増しています。
5月27日	㉔ 設計書C-46号単価表において、算出根拠、単価の諸元をご教示願います。	㉔ 幹周90cm以上120cm未満を元に幹周、体積等を考慮し割増しています。
5月27日	㉕ 設計書C-50号単価表において、特許料金を計上されているのでしょうか。	㉕ ブレンダー工法を想定していますが、指定工法ではなく、同等以上の工法が採用されることも考えられるため、特許料金は計上していません。

5月27日	②⑥ 設計書A-2号内訳書において、すべての植栽の単価諸元をご教示願います。	②⑥ 単価は、神奈川県単価、刊行本の平均単価、見積の最安価を採用しています。なお、単価の事前公表は行っておりません。
5月27日	②⑦ 設計書C-79号単価表において、噴水・ビオトープ関連の算出根拠、単価の諸元をご教示願います。	②⑦ 算出根拠は実施設計及び見積者からの施工数量を、単価は神奈川県単価、刊行本の平均単価、見積の最安価を採用しています。なお、単価の事前公表は行っておりません。
5月27日	②⑧ 設計書C-83号単価表において、ミスト施設関連の算出根拠、単価の諸元をご教示願います。	②⑧ 算出根拠は実施設計及び見積者からの施工数量を、単価は神奈川県単価、見積の最安価を採用しています。なお、単価の事前公表は行っておりません。
5月27日	②⑨ スクラップ評価額には、切断費も計上されているのでしょうか。	②⑨ 切断費は計上しておりません。
5月27日	③⑩ 設計書A-17号スクラップ費においてヘビーH4の単価諸元をご教示願います。	③⑩ 刊行本の平均単価を採用しております。
5月27日	③⑪ <工事発注仕様書> P.1 第1章総則 1一般事項① 「配置する現場代理人と主任（監理）技術者に必要な5年以内で5億円の経験」の意味するものは、「短期間でも請負金5億円以上の工事に従事した事がある」と解釈してよろしいでしょうか。	③⑪ 本工事の施工管理等にあたり、これまでの実務経験により、確実な工事進捗が図られるとお考えならば「短期間でも請負金5億円以上の工事に従事したことがある」と解釈してよいです。
5月27日	③⑫ P.6 8. 関係官庁及びその他関係者との協議 (2) 東海旅客鉄道株式会社との協議 JR東海との協議の結果、列車見張員の配置や変位計測の実施など、費用の発生する事が必要になった場合には、変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。	③⑫ 令和5年度工事では線路近接工事協議書を提出し、高架橋の日々計測を行いました。高架橋の日々計測は通常の現場管理と考えております。
5月27日	③⑬ P.8 ②地盤改良の範囲と添加量に「基準添加量50kg/m <sup>3</sup> 」と示されていますが、設計図番11号に「セメント添加量は100kg/m <sup>3</sup> を標準とし」とあります。積算は50kg/m <sup>3</sup> とし、施工時に増量が必要であれば、設計変更協議の対象になると考えてよろしいでしょうか。	③⑬ セメント添加量は最少の50kg/m <sup>3</sup> で積算しており、試験混合により増量が必要であれば、設計変更協議の対象となります。

5月27日	<p>③④ P.9 (5) 搬入土及び購入土の搬入元 ①公共残土の使用における「搬入土」は、設計書における「路体(築堤)盛土 12,922m<sup>3</sup>」に該当し、他工事から運搬された土砂を現場で受け入れ、盛土する作業と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>③④ お見込みのとおりです。</p>
5月27日	<p>③⑤ 施工条件明示書-3 [3] 公害関係 2水替期等の処理で特別な対策の必要性は「無し」とされていますが、現場内の雨水や掘削箇所からの湧水は、濁水処理等により水質に問題がなければ、道路側溝を通じて河川へ放流してよろしいでしょうか。</p>	<p>③⑤ 適正な濁水処理等を行ったうえで、水質に問題がないと確認出来た場合のみ、道路側溝を通じての河川放流を可とします。</p>
5月27日	<p>③⑥ 現場事務所、作業員休憩所、通勤車両駐車場、資材仮置き場等の目的で、高座清掃施設組合の用地で借用可能な場所がございますか。</p>	<p>③⑥ 現場事務所等については、JR東海道新幹線から北側で、道路予定地を除く高座所有地を利用して作業することを考えております。その他の高座用地は、環境プラザ等の施設利用者、旧施設解体工事等で使用するため借用できる場所はありません。</p>